



千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.11.8 No. 3305

11月12日まであと5日間!

自衛隊派兵法案を徹底的に攻撃せよ

今!立ちあがれば勝てる

自衛隊派兵法案を 完全な廃案へ! 即位・大嘗会反対の調を

戦争協力法案である「国連平和協力法案」と暗黒の天皇制復活への道に通じる即位・大じよう祭への反対運動は、かつてない広がり、と激しさを増している。参院愛知補選(十一月四日)に見られるように、自民党の得票率が四五%にとどまるなど、自民党をしてドタンの場の危機に追い込んでいく。

そして、婦人民主クラブをはじめ、北富士忍草母の会など、多くの反戦団体がハングライストライキや創意をこらしたたかいに立ちあがっている。こうした国民的反対運動の高まりの中で、自民党は、「国民の反発は予想以上根強い」(十一月五日)と危機感をまる出しにして、「革新」陣営の闘いの不十分さをついて、「法案」をベテンの手直しし、乗り切りを図ろうとしている。

今、立ちあがれば必ず勝てる。自民党・海部政権はぐらぐらなのだ。だからこそ、機動隊の「戒厳」体制で反対運動をおさえこもうと必死なのである。しかし、世界の人民の決起は、人民が反動と戦争に反対して立ちあがったとき、どんな反動攻勢も無力であり、人民が勝利することを教えているではないか。十一月一二、二三宮下公園に総結集し、首都圏の堂々たるデモを貫徹しよう。

自衛隊派遣 78%が反対

法案反対も 58%

紛争地派遣 54% 「民間も望まぬ」

本社の電話世論調査

11/6 専月

その力をもって、動労千葉根絶攻撃、JR東日本六万

人体制攻撃粉砕に勇躍つき進もうではないか。

JR千葉支社は、十一月一日より車掌から十五名を運転士に登用した。

その内訳は、十五名中十四名がJR総連組合員である。このこと一つとつてみても当局は、又また士職登用に組合差別をもち込み組織破壊の為に「登用」を利用するとい

う卑劣なやりかたにきてている。

予科生が一刻も早く運転士になりたいという気持を逆手にとつて「これが最後の機会だ」と脱退を「強制」するなどという極悪非道な当局がいつまでも許されるはずがない。

腹の底からの怒りをおさえることが出来ない。本部は、予科生の立場に立って、怒りをこめ

又々「士職登用」で組合差別!

全ての予科生を平等に運転士に登用せよ。

千葉支社

一月六日、支社交渉にのぞみ「登用問題に組合差別を持ち込むなど言語同断、今すぐやめろ」「全ての予科生を平等に運転士に登用せよ」「強制配転者を一刻も早く元職に戻せ」と強く申し入れてきた。

これらを機に願わくば動労千葉破壊をなんとかおしすすめようとするものである。われわれは、怒りも新たに徹底弾劾に立ち上がるものでなければならぬ。

当局の今回の攻撃は、業務を京葉運輸区に集中しようとする攻撃であり

11月総決起をたたかい抜くなかから反撃の力を構築しようではないか